

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成18年12月21日(2006.12.21)

【公開番号】特開2003-111013(P2003-111013A)

【公開日】平成15年4月11日(2003.4.11)

【出願番号】特願2001-306326(P2001-306326)

【国際特許分類】

<i>H 04 N</i>	5/91	(2006.01)
<i>G 03 B</i>	17/24	(2006.01)
<i>H 04 N</i>	5/225	(2006.01)
<i>H 04 N</i>	5/76	(2006.01)

【F I】

<i>H 04 N</i>	5/91	N
<i>G 03 B</i>	17/24	
<i>H 04 N</i>	5/225	F
<i>H 04 N</i>	5/76	Z

【手続補正書】

【提出日】平成18年11月8日(2006.11.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】撮像手段と、

前記撮像手段により撮影された映像データに対して撮影位置を示す撮影位置情報を付加して記録する記録手段と、

複数の映像データに付加された位置情報を中から基準点を決定する決定手段と、

前記決定手段により決定された基準点と前記記録手段に記録された各映像データの位置情報をとの間の距離をそれぞれ検出し、前記距離が予め設定された閾値よりも小さい映像データを同一のグループに分類する分類手段とを備えることを特徴とする撮像装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

【課題を解決するための手段】

上記目的を達成するため、本発明は、撮像手段と、前記撮像手段により撮影された映像データに対して撮影位置を示す撮影位置情報を付加して記録する記録手段と、複数の映像データに付加された位置情報を中から基準点を決定する決定手段と、前記決定手段により決定された基準点と前記記録手段に記録された各映像データの位置情報をとの間の距離をそれぞれ検出し、前記距離が予め設定された閾値よりも小さい映像データを同一のグループに分類する分類手段とを備えることを特徴とする。